

前ページの続き



2-4 RPM信号回数設定

クランクシャフト1回転あたりの信号回数
IGモード時の範囲：0.5、1～6回
PCモード時の範囲：1～24回

関連ページ **⑥-5 RPM信号入力**

- バルスジェネレーターに配線を接続している場合（PCモード）
- フライホイールの突起の数を入力して下さい。
- イグニッションコイル配線で発火信号を読み込んでいる場合（IGモード）
- 0.5はクランクシャフト2回転に1回発火を意味します。単気筒のインジェクション車が対象で、ミニバイクではアドレスV125やモンキー-FI、エイプFIなどが適合になります。
- 多くの4スト単気筒キャブレター車はプラグの発火回数と爆発回数が同じではなく、クランクシャフト1回転当たり1回発火の設定（1）になります。
- 2サイクル1気筒のバイクの一部やインナーローター装着車では、クランクシャフト1回転あたり2回発火の設定（2）の場合があります。
- ご自分のバイクの発火回数分からない時
- まず設定（4）に設定し、エンジンを軽くふかして表示数値を確認してください。設定（4）では大抵実際よりも少ない回転数が表示されます。
- 様子を見ながら（3）→（2）→（1）→（0.5）と数値を変えていくと表示数値が増え、丁度良い設定が見つかります。

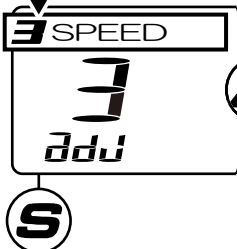


2-5 RPM信号種類設定

読み込みプログラムの種類
範囲：Hiモード、Loモード

切り替えにより、同じRPMコード接続方法でも正常動作する事があります。

関連ページ **⑥-5 RPM信号入力**



3-1 速度警告灯設定

赤LED点灯速度
設定範囲：30～360
単位：1km/h



3-2 速度信号長さ設定

速度センサー1回転あたりの進行距離
範囲：300～2500mm
単位：1mm
標準値：714mm（0714）

スピードメーターケーブルが1回転した時にバイクが進む距離を入力します。
ノーマルタイヤ、ノーマルメーターギアであれば、JIS規格により714mmが標準値となります。

関連ページ **⑥-7 速度センサー入力**



3-3 速度信号回数設定

速度センサー1回転あたりの信号回数
範囲：1～60信号
単位：1信号
標準値：6信号（06P）

付属のJISケーブル式速度センサーは6信号です。オプションパーツの金属反応式速度センサー使用時に、設定を変更します。

関連ページ **⑥-7 速度センサー入力**



次ページに続く